

株式会社佐藤製作所

需要獲得 ものづくり

三重県桑名市

国内でのモノづくりを堅持しつつ、 高い技術力により海外メーカーに部品供給を開始

自動車エンジンのプラグや建設機械の油圧モーターの制御機器といった重要部品の切削・研磨加工メーカー。2011年から建設機械の分野に新規参入し、従来からの主力事業であった自動車部品を超える事業規模へと急成長。これに伴い、生産量・事業領域が拡大するなか、国内での「ものづくり」を重んじ、国内に新たな生産拠点を次々と整備し、地域の経済・産業にも大きく貢献している。

●所在地	三重県桑名市大字東方字掛越2820番地
●電話/FAX	0594-22-1829/0594-22-2865
●URL	http://www.sato-ss.jp/
●代表者	代表取締役社長 佐藤 敦

●設立	1954年
●資本金	1,300万円
●従業員数	270人



新たに海外農業機械メーカー向けの製品供給を開始

自動車・建設機械部品の一部は、最終的に70%以上が海外向けの製品に用いられ、日本メーカーの海外展開において重要な部品となっている。また、建設機械分野では、油圧モーターの油量の電子制御やショベルの掘削用部位の自動交換など、操作性を高める新機能に必要な基幹部品を担っている。新機能を搭載した建設機械は、国内のみならず海外の建機メーカーの導入も進んでいる。2019年からは部品ユニットとする組立工程まで対応できることが評価され、海外の大手農業機械メーカー向けの部品供給を開始し、さらなる成長が期待される。



精密油圧機器部品

国内での「ものづくり」を堅持し、地域内外での設備投資や雇用を創出

建設機械分野への参入当時は、売上高約20億円、従業員数約130名の事業規模であったが、現在とともに2倍以上に増加。自動車部品も、ユーザー企業への新たな加工方法等の提案により受注が増加し、部品生産を担っている鹿児島県に立地する子会社でも、工場の増設が進められている。こうした国内での設備投資は、2019年に稼働した本社新工場をはじめ、2011年以降に地域内外で5つの生産拠点を新設（関連する設備投資総額は、約52億円）しており、地域内外の産業・雇用にも貢献している。



新工場

独自の専用機・生産ラインや検査工程の自動化と人材育成

主力製品の自動車エンジンプラグの量産品は、月産数10万個を超えるものもあり、大半が自社で設計・開発した専用機や生産ラインで安定した量産を実現している。最も人の手に頼っていた検査工程で、独自に専用検査機を開発し、良品保証を行うとともに、専用機も継続的な改善を行っている。また、人材確保においては、従来の中途採用から地域を中心とする新卒採用への転換を進めて、自社の「ものづくり」を支える人材育成に取り組んでいる。



自動施盤工程設備